



広報リポーターの突撃取材!

歴史講演会



熱弁する講師の岩城氏

7月22日、大川目公民館で歴史講演会が開かれました。講師の日本家系図学会会員・岩城大介氏は大川目の由来や28年間にわたる久慈氏の研究成果などを熱弁。参加者は定説にこだわらない歴史ロマンに陶酔していました。(小倉利之リポーター)

久慈の歴史  
ロマンに陶酔



合同練習を行った両保育園児

平山保育園と久慈湊保育園の年長組28人は7月16日、NHKいわてみんなのうた「たたりら・久慈バージョン」を合同で練習。園児は歌手アンダーパスと一緒に久慈みなと・夏まつりの初披露に向け一生懸命頑張りました。(梅沢政隆リポーター)

「たたりら」  
練習したよ!

発見! 貴重な姿に夢中

チョウセンアカシジミ観察会

市指定天然記念物のチョウセンアカシジミの観察会は7月17日、宇部町山田と川原屋敷で開かれました。市内外から参加した約30人は、アカシジミが生息するトネリコの木や葉をじっくりと観察。アカシジミの貴重な姿を発見すると、夢中になってカメラのシャッターを切っていました。

家族など5人で参加した藤島蒼くん(田野畑小3年)は「夏休みの自由研究用に調べにきました。きれいなアカシジミが見られて良かったです」と目を輝かせていました。地域で協力し、生息環境を守る活動をしている宇部繁さん(宇部町)は「今年も姿が見られて安心」と、優しくほほ笑んでいました。



チョウセンアカシジミの貴重な姿を写真に収める参加者



- 1/優勝した夏井チームの皆さん
- 2/「それ!」ボール送りは掛け声も肝心
- 3/速い速い! 男子100m競争の熱い戦い
- 4/大きく口を開けてパンをゲット!



元気いっぱい! 皆現役

市シルバースポーツ大会

市いきいきシルバースポーツ大会は7月9日、総合運動場で開催。約450人のシルバー選手が、元気いっぱいのプレーで「現役ぶり」を見せつけました。

大会は11地区の対抗戦。ボール送りやパン食いりレー、ゲートボールリレーなど全8競技で熱戦が繰り広げられました。中でも男子100m競争は圧巻。力強く地面を蹴ってコースを走り抜ける選手が競い合う姿は、若さにあふれていました。

また太鼓や変装など各地区が趣向を凝らした応援合戦も白熱。会場には最後まで選手と応援団の大きな声が飛び交いました。

見事、優勝に輝き、応援団優秀賞も獲得した夏井チームの生平幸夫さんは「昨年より練習回数を増やして大会に臨みました。勝因はやっぱりチームワークですね」と、満面に笑みを浮かべていました。

他の結果は次のとおりです。◇第2位…山形チーム◇第3位…長内チーム

社会に地域の協力を

一日保護司などが啓発

7月1日、「社会を明るくする運動」の啓発のため、久慈地区保護司会と一日保護司の久慈中学校生徒会3人が市役所を訪れました。代表して同校生徒会長の川又康了くん(3年)が山内隆文市長に法務大臣メッセージを伝達。安全で安心できる社会の実現のため、地域の協力を呼び掛けました。



メッセージを読み上げる川又くん(中)



力投した久慈レディースの太田貴美投手

熱烈歓迎で盛り上げ  
山形でソフト県大会

6月26日・27日、山形中学校校庭で県レディースソフトボール大会が開催。大会の準備や運営には、地元のボランティア約30人が進んで協力しました。

本市から出場した久慈レディースは惜しくも初戦で敗れましたが、地元の熱烈な歓迎もあり、大会は大いに盛り上がりました。

短角牛の里 交流温か

首都圏から久慈に

首都圏に住む短角牛の消費者と本市の生産者が交流を深める「短角牛の里と都市を結ぶ集い」は、7月17日～19日に開催。大地を守る会の会員約30人が参加し、自然体験などを通して、本市の魅力と人の温かさに触れました。

集いは28回目。短角牛を通じた温かい交流は長年続いています。



握手でお別れ。心が通じた証です

大きな布に楽しく絵

長小ギャラリー記念

7月15日、長内小3年生51人がスクールギャラリーの展示記念作品を制作。約3m四方の大きな布5枚に、海や夢など5つのテーマで思い思いの絵を描きました。

稲村笙くんは「色を混ぜたりして絵を描くのが楽しい!」と目を輝かせて作業。完成した作品は、同校体育館に展示しています。



集中! 布の上で作業を進める児童



真剣な表情で投票する大川目小6年生

遊具選びに児童真剣  
小学校で模擬投票

巽山公園に設置する大型遊具を選ぶ模擬投票が7月5日～9日、市内の全小学校21校で行われました。児童は3つの候補から一つを真剣に選んで投票。8日に投票した大川目小6年の大渡遼河くんは「完成したら遊びに行きたいです」と楽しみにしていました。

遊具は本年度設置予定です。